

第36回 日本実践美術教育学会 京都大会 発表申し込みについて

発表規程 お申し込み前に必ずお読みください

- 第36回京都大会から、A実践・研究発表の部で発表してくださる方を、発表規程に基づき募集いたします。
- 以下は、本学会の発表規程です。必ず全文をご確認の上、お申し込みください。

<日本実践美術教育学会発表規程>

1. 目的

この規程は、当法人定款第1章第2条および第2章第14条(3)に基づき、日本実践美術教育学会における発表の円滑な運営を図るために以下の通り定めるものとする。

2. 発表条件

大会で発表する者は、以下の条件を満たさなければならない。

- (1) 大会で発表する者は、日本実践美術教育学会の会員であること。ただし、会員となって1年未満の者は、他の会員からの推薦が必要である。
- (2) 大会で発表する者は、筆頭・連名を問わず、当法人が指定する期日までに発表の申し込みをすること。
- (3) 発表は、美術教育の実践に関する内容であること。
- (4) 発表は、未発表の内容であること。
- (5) 筆頭発表者は、発表内容をまとめた概要(当法人指定様式)を作成し、当法人が指定する期日までに提出すること。
- (6) 発表後、学会誌に掲載する文章を依頼する場合がある。その際は、当法人指定の様式で発表内容をまとめ、投稿すること。

3. 発表の採否

「発表条件」を満たす者は、大会で発表することができる。しかし、大会発表可能枠上限を超える申し込みがあった場合は、次の者が優先される。

- (1) 保育園・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等における美術教育の実践に関する発表をする者。
- (2) 上記で優先された者のみで、大会発表可能枠の上限を超えている場合は、枠数を調整する。申し込みが上限を大きく超えている場合は、申し込み時の要旨等をもとに当法人の理事会が任命する選考委員会において選考し、発表者を決定する。

4. その他

- (1) 発表の登録及び概要の原稿の締切日は、当法人が年度毎に決定する。
- (2) 発表の区分・順序・発表時間等については、当法人が指定し、研究発表登録者に通知するものとする。

付則

1. 本規程は令和元年6月5日より施行する。

発表申し込みについて 締め切り：9月25日(水)

- A実践・研究発表の部での発表を希望される方は、9月25日(水)までに題目と発表要旨(100字程度)を本学会HPの申し込みフォームからお送りください。
- 発表要旨のご提出だけでは参加申し込みは完了しておりません。本学会のHPから参加申し込みをしていただき、11月29日(金)までに学会費・参加費をお振込ください。
- 発表申し込み終了後に学会が指定する選考委員会により発表者を決定し、お申し込みいただいた方にご連絡いたします。

- 発表が決定された方は、発表要旨に基づいた発表概要を執筆していただきます。
- 発表概要の様式は本学会 HP よりダウンロードしてお使いください。
- 発表概要は、提出期間内（10月1日から10月25日）に本学会 HP に記載してあるメールアドレス宛にお送りください。
- 発表概要を提出期間内にご提出されない場合、発表は取り消されますのでご注意ください。
- レイアウトについては以下の点にご注意ください。
 - 必ず1ページにおさめてください。
 - こちらで最終的なレイアウトの微調整をいたしますので、文字サイズや行間などの調整や変更は行わないようお願いいたします。
 - スタイルファイルで設定している状態から、文字の幅やフォントサイズなどを変更しないでください。
 - 表を挿入される場合は画像化せず、文字情報が読み取れる状態でご入稿ください。別途 Excel や PowerPoint などのデータをつけていただいても結構です。
- 以下の《 サンプル 》をご参考にして、執筆してください。

《 サンプル 》

○項立ては、執筆者の皆様でご判断ください。

○項目文字サイズ 12pt
○本文文字サイズ 10pt
○行間 16pt です。
○調整や変更は行わないようお願いいたします。

○写真・図表のレイアウトは自由です。

○図・写真の場合、キャプションは画像の下にお示しください。

○表の場合、キャプションは表の上にお示しください。

発表題目

所属
氏名

1 実践研究の概要

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

図1 タイトルまたは図の説明

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

2 成果と今後の課題

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

写真1 タイトルまたは写真の説明

写真2 タイトルまたは写真の説明

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

【注】

！○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

THE PRACTICAL ART EDUCATION SOCIETY 1

○写真・図表の元データを発表概要とは別にお送りください。

○表を挿入される場合は画像化せず、文字情報を読み取れる状態でご入稿ください。
○Excel、PowerPoint のデータを別途お送りくださっても結構です。

○写真を利用する際は肖像権にご配慮ください。

○文字サイズ 9pt です。
○注及び引用文献は概要の末尾に【注】としてまとめてください。
○注番号は、該当する文節の末尾に、通し番号 1、2、3 …（出現順）で示してください。
○引用文献は、著者（翻訳者）、発行年、「論文名」、『書名・雑誌名』、雑誌の巻／号、出版者（発行所）、頁の順に（、）で区切って示し、外国文献も同様とします。
○同じ文献で通し番号が続いている場合は、先の項目の重複部分を省略してください。
○通し番号は続いていないが、既に掲げた同じ文献を引用する場合は、著者名（姓のみ）、前掲書、頁を示してください。
○原則として、本文中に直接引用しない文献は挙げないものとします。